

南砺市長 田中 幹夫 殿

平成27年9月4日

南山田地区自治振興会
会長 石村 悦朗

金戸区長 東頭 久義

要 望 書

日頃は当地区の運営に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

以前から要望しております、大井川への対策等について再度要望します。

① 大井川の土砂除去(別紙1) **H27-033-001 建設課道路河川維持係**

南砺市中地山地内の東海北陸自動車道西側、調整池沿いの大井川に土砂が堆積し兩岸の法面崩壊を起こしています、早急に土砂の撤去をお願いします。

平成20年7月28日の集中豪雨により上流より流れて来た土砂が堆積し、それ以降幾多の豪雨によりますます土砂が堆積したものと思われます。

原因1、堆積土砂の上流に大型の落差工があり、水の流れが落差工に落ちてから水が持ち上がるように流れるために、水圧のかからないところに土砂が堆積する。

原因2、高速道路の調整池の排水口から大量の水が大井川に流れ込み、大井川の水流を止めるようなかたちになるので土砂がたまる。

法面の復旧(約10m)と合わせて堆積土砂の撤去(約40m)をお願いします。

水面が両護岸を水没している状態です。

② 大井川の市としての管理について(別紙2) **H27-033-002 建設課道路河川維持係**

平成20年7月28日の南砺市を襲った集中豪雨により、当地区も相当な被害を蒙り復興については素早く対応され、住民も安堵しておりました。

今回準用河川に申請する、南砺市中地山地内を通っている、大井川が氾濫し堤防が至るところで決壊し、水の恐ろしさを改めて感じたところです。

この河川は上流はが桜ヶ池を水源とし、立野原東地内を流れ、一級河川の南砺市大西地区につづいています。近年桜ヶ池クワガーデンや東海北陸自動車道が開通同時にサービスエリアも併設され大変にぎわいを見せていますが、一旦集中豪雨になりますと従来の雨量とは比べ物にならない大量の水と土砂が大井川に流れ込み



災害をもたらす原因となります。

現在もそれ以降の大雨等で河川内に大量の土砂が堆積しており、地区管理に限界を感じ、市が管理する準用河川に指定していただきたく要望いたします。

財政上も苦しいとは思いますが、地区住民の声をお汲み取り頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

・準用河川申請区間

大井川一級河川終点より一般県道才川七・城端線の合流地点までの900m

*以上、2件につき速やかに回答のほどよろしくお願い申し上げます。

現在管理団体

区長 東頭 久義

(別紙1)



(別紙2)

